



大きくなって帰ってきてね

岩木川芦野堰魚道ヤマメ体験学習放流会

岩木川漁業協同組合が6月3日(土)、岩木川芦野堰にある魚道で武田小4年生を中心とした18人の子どもたちと保護者らを招き、ヤマメの放流会を行いました。

今年は、体長5センチほどのヤマメ約5,000匹の稚魚が用意されました。子どもたちは保護者に支えられながら約20匹の稚魚が入ったバケツをもち、魚道に並んで「せいひの」のかけ声で一斉に放流しました。放流されたヤマメたちは、流れの速い川でも元気よく泳いでいきました。子どもたちは泳いでいくヤマメに手を振りながら「元気でね。大きくなって帰ってきてね」と声をかけていました。放流し終えた子どもたちは「小さくてかわいかった。触ったらヌルヌルしていた」と笑顔で話していました。

い

おいしくな一れ、おおきくな一れ

中里こども園が「ばろかだる会」とサツマイモの苗植え

町の若手農業者でつくる「ばろかだる会」(会長・秋元正和)と中里こども園の園児らが6月7日(水)、同園の畑で一緒にサツマイモの苗植え体験を行いました。園児たちは会員らに植え方を教えてもらいながら、優しい手つきで苗に土をかぶせ「大きくな一れ、おいしくな一れ」と願いを込めました。苗植えを体験した園児たちは「植えるのが楽しかった。はやく大きくなって、いっぱいサツマイモをとりたい」と収穫の秋を待ち遠しそうに話していました。



今年は薄市こども園へ

第13回中泊町チャリティゴルフ大会

町の子どもたちの健全育成支援を目的に、第13回を迎えた中泊町チャリティゴルフ大会が、6月18日(日)青森スプリング・ゴルフクラブで行われました。当日は、町内外から100人のゴルファーが参加しました。プレー後は、町総合文化センターパルナスで表彰式が開かれ、下山実行委員長から薄市こども園の川島園長へ、チャリティ金10万円の目録が手渡されました。

■大会成績 Aクラス優勝…津島正彦(鷲栄ゴルフ会B)、Bクラス優勝…小寺一紀(町役場ゴルフ同好会A)、女子の部…伝法谷和世(町役場ゴルフ同好会A)、団体優勝…鷲栄ゴルフ会B

ふるさとに叫ぶ

三上寛さんの凱旋ライブ

駅ナカ「にぎわい空間」実行委員会が6月3日(土)、津軽中里駅の駅ナカで、6回目となる「三上寛ふるさとに叫ぶ」を開催しました。会場にはファンら約100人が集まり、ライブを観賞しました。始めは、木花咲耶やべえ子ちゃんなどが歌や踊りを披露し会場を沸かせました。三上さんが登場すると、大きな拍手が上がり、今年も自身のギターにのせて、歌い、そして叫びを披露しました。三上さんは「中泊に帰ってくると安心する。これからも1年に1回は、地元の皆さんとの交流を続けていきたい」と話していました。来場者らは「いつも三上寛の叫びを聞きにきている。また来年が楽しみだ」と笑顔で話していました。





私たちは「徐福や太宰治は像があるので見たことあるが、どういうことをした人なのか知ることができ勉強になった」「吉田松陰もゆかりがあると知ってびっくりした。大変そうだけど松陰道も登ってみたい」と話していました。

ゆかりある偉人を学ぶ

小泊中1年がふるさと何でも学習

地元小泊に対する理解・興味を深めようと小泊中学校1年生が6月16日(金)、柳澤良知氏を講師に招き、小泊に関係のある徐福や太宰治、吉田松陰について講義を受けました。柳澤氏は徐福がどういった経緯で小泊地域に来たのかや、太宰治とタケが小泊小学校の運動会でのようにして出会ったのかなどを紹介しました。生徒

科学の力でおいしいギョウザを作ろう!

小泊少年少女発明クラブ6月講座

小泊少年少女発明クラブでは、6月24日(土)に今年度2回目の講座を行いました。テーマは、「クッキングはサイエンス!科学の力でおいしいギョウザを作ろう!」。調理を始める前にクイズが出され、材料に対する塩分濃度が人の体と同じ0.8%だと、脳がおいしいと感じる傾向にあるなどの解説を聞きました。おいしく作るコツを勉強したあとは、グループに分かれてギョウザを作りました。焼き上がったギョウザは100個。各自持ち寄ったお米も炊き、お昼は全員でギョウザ定食を食べました。この日参加したクラブ員・指導員合わせて11人で、ほぼ完食しました。小学4年生の児童は、「材料を量るのが難しかった。お腹いっぱい全部食べられなかったけど、持ち帰ってお母さんにも食べさせたい」と話していました。



濱館町長と名刺交換も

武田小2年生が庁舎見学

武田小学校2年生11人が6月19日(月)、町役場を訪れ庁舎見学を行いました。これは「町たんけんをしよう」という授業の一環で、行政を担う役場の様子などを見学・理解し学習に生かすことを目的としています。

役場職員から各課がどのような仕事をしているか説明を受けながら庁舎内外を1周し、最後に訪れたのは町長室。児童らは元気よく名前を言って濱館町長と名刺交換をしました。その後、将来になりたい職業のことや、学校生活の話をしました。見学した児童

らは「いろいろなお仕事があってびっくりした。町長さんとお話できてよかったです」と笑顔で話していました。

やさしい香りで癒される

ママのためのリフレッシュ講座

弘前大学生涯学習教育研究センターと町教育委員会社会教育課の共催で、6月8日(土)には中里こども園で、6月15日(土)にはこども園こどもりでリフレッシュ講座を開催しました。

弘前大学大学院保健学研究科の先生を講師にハンドクリームと、エアーフレッシュナーを作りました。後半は「夏のかぜ」についての講話があり、参加者からは普段感じている疑問や食育について質問がでていました。

